

JAしまねびより 11

2017

November Vol.20

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 みかん」 隠岐どうぜん地区本部



Naomichi



焼火神社 (隠岐郡西ノ島町)

島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー！



みかん作りのために1ターンしてきた丹後さん(右)と白石さん

【海士町 みかん】

11月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町の最南端に位置する崎地区へ1ターン、みかん栽培の再生に挑戦している、丹後貴視さん、白石宗久さんにお話を伺ってきました。



潮風いっぱいを受ける丘陵地に定植された島育ちの苗

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

崎地区のみかん再生とは、 どういうものですか？

崎地区では昭和30年代からみかんの生産が始まり、最盛期の40～50年代には生産者十数人で10ヘクタールを上回る栽培面積で生産、おもに隠岐郡内で販売されていました。崎地区は、海に面して日当たりも良く、甘みと酸味のバランスの取れた美味しいみかんが実り、通称「崎みかん」として住民からずっと愛されてきました。しかし外国産オレンジの台頭や栽培農家の高齢化・後継者不足等で、50～60年代に多くの農家が生産を辞め、みかん畑には杉や松(ひのき)が植林されました。近年は高齢の生産者4人、栽培面積0.4ヘクタールまで減少し、みかんは消滅の危機にありました。こうした状況の中、海士町が地域起こし協力隊の制度を活用し、みかん農家を募集。私たちはそれに応募、1ターンしてきました。海士町の皆さんはもともと、みかんが大好きで、食べたいという要望も多いことから、平成25年に「崎みかん再生プロジェクト」

収穫できるみかんの木は現在、引き継いだ約1ヘクタールの畑で100本、年間8トン前後収穫しています。プロジェクトがはじまって、平成26年に400本、27年1,200本、28年1,800本を定植しました。おもな品種は昔から育てられてきた興津早生(おきつわせ)です。現在は2カ所で栽培面積延べ4ヘクタール、合計約2,800本の苗木が育っています。みかんは苗木を植えてから3年で実がなることから、順調に進むと平成32年の東京オリンピック時には現在の3倍程度の収穫が期待できま

現在はどのような状況ですか？



崎みかんの再生は島でも注目のプロジェクト

として活動を開始しました。

す。最終的には定植した本数で、100トン前後の収穫量を目指しています。



日本海を見下ろす南向きの斜面に広がるみかん畑

みかん栽培をはじめて大変なことなどありますか？

まず何よりも大変だったことは、はじめての就農ということに加え、みかん栽培自体、右も左も分からない状態からスタートしたことです。

当初、瀬戸内海の大崎上島（おおよそかみじま）へ栽培技術研修に2週間あまり行き、その後もアドバイスをいただいています。土壌環境や気候も違います。生育させるため、何が正解で、何が間違っているのかもわかりませんでした。夏場の草刈りが特に大変で



みかん作りの魅力や課題を熱く語る白石さん

ですが、いつ刈ったら良いか、どれくらい草が伸びたら刈れば良いのか、どれくらいのか、サイクルで刈れば良いのか、試行錯誤しながら一歩一歩、少しずつ経験を積んで前に進んでいます。隠岐牛の牛糞を活用した堆肥（たいひ）や、冬場の防寒対策として木の根元に海藻やウニの殻などを敷き詰めたり、ワラで作った衣を被せたりと、昔ながらの島の知恵を地元の方から教えても



昔ながら島ならではの工夫を聞き、取り入れ、実践

らい実践しています。移住し就農してからざっと5年になりましたが、正直、こんなに大変だとは思いませんでした。ただ、海士町役場、JAしまね、地域の皆さん、色んな人達が親身になって明るく協力してくださり、支えてくださるので、使命感が湧き続け、大変ながらも楽しく、とてもやりがいを感じています。



みかん作りの拠点となる「旧崎小学校」

今後の抱負や展望を聞かせてください。

苗木を大切に育てながら、なるべく早く生産体制を確立し、収穫量を増やしていきたいです。まずはお世話になった地域の皆さんに復活した「崎のみかん」をたくさん食べていただきたい。収穫規模が拡大すれば将来的には人員も必



みかん畑は、誰でも入りやすい環境を目指して整備が続けられている

要となってきました。そのため、女性でも就農できる体制作りにも力を入れ、急斜面に木が立ち並ぶのではなく、段差をなるべく緩くして働きやすい農場作りにもこだわっています。島の皆さん、島根全体、県外への出荷へと、この昔懐かしい美味しい「崎のみかん」を多くの方に味わっていただきたいと夢を描いています。



みかんを収穫する島の子どもたち

海士町 みかん 一口メモ

みかんは冬でも葉をつけている常緑樹で、生産は気候に大きく左右される。年間の平均気温が15℃以上で、最低気温マイナス7℃が限界とされる。和歌山や愛媛、静岡などで盛んに生産されている。海士町の崎地区は冬場マイナス6℃まで気温が下がり、販売目的のみかん栽培では、日本最北端の地と言える。海士町の中でも崎地区は冬と夏の気温差が激しい。厳しい環境の中でたくましく育ったみかんは、薄皮で身が詰まっており、甘みと酸味のバランスが絶妙で美味しい。



雲南

大人気の加工餅 製造ピークを迎える

雲南地区本部の人気商品の1つ「仁多もち」「飯南もち」の製造が最盛期を迎えました。祭事や年末年始用の「ひかり餅」と「粉餅」を製造しており、子どもからお年寄りまで味わえる「こだわりの味」を届けています。

同地区本部では、奥出雲もち加工場と頓原もち加工所の2か所でもち加工を行っており、9月から来年3月頃までに年間300トンの製造を見込んでいます。

この加工餅のこだわりは「搗(つ)きたて、杵つき」製法。精米したての管内産もち米を100%使用し丁寧に搗きあげられた餅は、食べた時の滑らかさやほど良い粘りと歯切れが特徴。管内のAコープ店舗や産直の他にも、関東・関西地方の百貨店やスーパーなどでも販売しています。

同地区本部営農部農産加工課の福田忠課長は「生産者の思いがこもったもち米を、自慢の製法で加工している。こだわりの餅を皆さんにお届けしたい」と話しました。



袋詰めされた餅を箱詰める職員

くにびき

八雲農縁隊が休耕田の草刈り

農家が抱える課題の解決に取り組む「八雲農縁隊」が10月11日、八雲町内にある休耕田の草刈りを実施しました。メンバーは自前の草刈り機で手際よく雑草を刈り取りながら、汗を流しました。

同隊は、八雲支店運営委員会(山根盈樹委員長)のボランティア活動の一環として、平成25年に発足。農家の高齢化が進み、維持管理が難しくなった農地が増える中で、地域住民から「何とかしてもらえないか」との要望を受けて結成されました。「地域との縁を結ぶ」という思いを込めて、農縁隊と名付けて、同町内を中心に草刈りなどの活動を展開しています。

当日は、運営委員と支店職員ら6人が参加。約35アールの休耕田のあぜ道には、セイタカワダチソウやススキなどの雑草が生い茂っていましたが、2時間ほどで全ての草を刈り終えました。山根委員長は「草刈りをしてほしいという要望が増えている。他の組織との連携を模索しながら、現在の活動内容を見直さないといけない」と話しました。



雑草を刈っていく農縁隊のメンバー

隠岐

隠岐のこだわり米 「島の香り隠岐藻塩米」

隠岐地区本部では、隠岐の島町産のこだわり米「島の香り隠岐藻塩米」のブランド化に向けて、生産者と一緒に取り組んでいます。

この米は、平成15年からコシヒカリでの試験栽培を経て、現在は首都圏を中心に出荷し、また地元の飲食店などへも供給。平成25年からは、こだわりのお米屋さん「(株)スズノブ」の西島豊造社長、「(株)はくばく」和穀の会事業部の方々にアドバイザーとしてご協力いただき、本年度は18人の生産者が約40ヘクタールのほ場で栽培しています。

現在は、より高いレベルでの品質の統一や食味の平準化を進めるため、肥料の無償供給やライスセンターでの全量最終調整の採用など、これまで以上の品質で消費者へお届けできるよう取り組んでいます。

平成28年からは、安定して高品質な「きぬむすめ」での藻塩米栽培も本格化しており、本年度は3人の生産者が「美味しまね認証」を取得し、1.95mmふるい目を使用した「島の香り隠岐藻塩米特選きぬむすめ」として1,049袋を出荷しました。



やすぎ

やすぎ恋花まつり開催

やすぎ花卉部会は10月7・8日の2日間、安来市中海町の道の駅あらエッセで「やすぎ恋花まつり」を開催し、生産者が市内外にやすぎの花をPRしました。安来市は県内有数の花の産地で、同部会では72戸の農家が生産に当たっています。

イベントでは、安来産の色とりどりの花を使ったフラワーアレンジメントやDIYガーデニングの無料体験、地元幼稚園・保育園児が描いた花の絵展示、消費者による花の人気投票など、華やかな会場に多くの人を訪れました。アレンジメントに参加した児童は「去年も参加したけど、きれいなお花をいけることが出来て楽しい」と話しました。

同部会の小池隼己部会長は「今後も花の品質向上を図りながら、イベント等を通してやすぎの花の知名度アップと消費拡大を目指していきたい」と意気込みました。



JA女性部が 園児たちと芋ほり体験

10月10日、JAしまね斐川女性部は食農教育の実践として、東部保育園、荘原保育園、荘原幼稚園の園児たちを招き、5月に一緒に植えたサツマイモの苗「紅はるか」700本の収穫作業を行いました。当日は天候に恵まれ、秋晴れの下、女性部と園児たち合わせ総勢100人での作業となり、大変にぎやかな芋掘りとなりました。

今年は芋の出来が良く、大きいものも多く、園児たちも笑顔で収穫し「見て見て～、大きな芋が採れたよ」「自分の顔と同じくらいだね」と喜んでいました。収穫を終えた後で、園児たちは女性部が用意した蒸かし芋を美味しく食べていました。収穫した芋は保育園、幼稚園に配られ焼き芋にされる他、女性部の活動にも利用される予定です。



収穫した芋の前に記念撮影

家の光クッキング・フェスタ ～伝えたい島の味・ふるさとの味～

隠岐どうぜん地区本部は海士町中央公民館で10月22日、同地区本部管内では初めてとなる「家の光クッキング・フェスタ」を開催しました。

「島外から来ている高校生に、女性部と一緒に調理して島のおいしい味をおぼえて帰って欲しい」という扇谷光恵女性部長の願いにより、隠岐島前高校の寮生にも参加してもらいました。

料理研究家の枝元なほみ先生の指導により、前日から準備した地元食材をたっぷり使った先生考案のレシピ4品と、寮生考案のレシピ1品を作りました。また、米消費拡大運動「ニコニコおむすび大作戦」の一環として「隠岐牛むすび・乾燥ワカメのふりかけおにぎり」の2種類を作り、とても美味しいとの声がありました。

そのほか、枝元先生による「種子法廃止 タネがあぶない ～日本の食と農を守ろう」と題した講演や、家の光の読書会も行い、台風接近で悪天候の中でしたが、笑顔で元気になった一日でした。



女子大・シニア講座が 米検査見学

石見銀山地区本部のJA女子大学とシニア講座菜根館(さいこんかん)の受講生30人が、10月12日に地域の米作りについて学びました。

一同はJAの米倉庫(大田市久手町刺鹿)で、当日出荷された米の検査に立ち会い、ライスセンターを見学。案内役の農産課吉川崇課長から説明を聞いた後、検査員が無作為に米を抜き取り、米の状態を目視で確認し、等級をつける作業を見学しました。見学後は地区本部に帰り、JAしまね石見銀山女性部フレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が準備した、「つや姫」のおむすび、豚汁で昼食をとりました。

JA女子大学とシニア講座菜根館では、JAの基幹的作物である米について学ぶ講座を毎年のカリキュラムに入れていきます。普段一般公開していない米検査の様子やJAの米倉庫内を見学することが、地元産米のファン作りにも一役買っています。



検査の様子を見る参加者

島根きのご祭り初開催

島根きのご生産振興会は10月15日、出雲市のラピタ本店で、「島根きのご祭り」を開きました。同会から(有)奥出雲椎茸、田中しめじ工場、JAしまね出雲しいたけ部会が出店し、菌床生しいたけや舞茸、しめじなどを販売。県産の各種きのごを使用したきのご汁の販売や、きのごの展示なども行われました。

同会は県産きのごの増産、品質向上などを目的に平成25年に発足。県内の生産者15団体で構成されています。一堂に会し消費者へPRするイベントとして、きのご祭りを今回初めて企画しました。県林業課統括林業普及員の杉原雅彦さん(同会事務局)は「振興会があることを皆さんに知っていただき、県産きのごをPRしていきたい。第1回が開催できたので、今後も継続していきたい」と話しました。

当日は試食販売も行われ、しいたけや舞茸が焼ける香ばしい匂いに多くの人が集まりました。また、しいたけマスコットキャラクターの「サンマッシュくん」も登場し会場を盛り上げました。



各団体が試食販売でPR

西いわみ

西いわみメロン部会 「アールス初出荷」

西いわみ地区本部では10月9日、秋作のメロン「アールス」の出荷が始まりました。

特産のアムスメロンや春作トマトの後作として栽培しており、7月上旬から中旬にかけて種をまき、7月下旬から8月中旬に定植したものが収穫期を迎えました。

同地区本部の営農経済部担当者は、「定植期からの天候に恵まれ、玉太りやネット張りは上々の出来となった」と話しました。

当日は益田市飯田町のJA多品目選果施設の12戸の農家が950箱（一箱8キロ）7.6トンのアールスメロンを持ち込みました。

出荷は11月上旬までの約1ヶ月、主に大阪市場へ出荷します。JAでは今年度の計画を出荷量132トン、販売金額を6,200万円としています。



島根おおち

「ふれあい農園」芋掘り交流会

島根おおち青年連盟、女性部、島根おおち地区本部の3者が協力し、10月10日、邑南町中野地区の「ふれあい農園」で保育園児を対象に芋掘り交流会を開催しました。管内10保育所から園児112人が参加し、青年連盟が園児らと共に6月に植えたサツマイモを収穫し、女性部が昼食会を開きました。

今年は、夏場の天候が良かったことから生育が良く、サツマイモが大きく育ち、園児らは、盟友の手を借りながら力いっぱい掘りました。昼食会では女性部員が、収穫したサツマイモを使って、サラダや団子汁などを作りました。また今回は同地区本部で生産している石見高原ハーブ米の新米を用意し、ラップに包んだご飯を音楽に合わせておにぎりにしました。

青年連盟の玉川幸司委員長は、「芋ほり交流会は今年で13年目を迎えました。今後も青年連盟、女性部、JAが協力し、子どもたちが土に触れ、野菜について知る機会を提供することで、地元の作物を知り、農業の良さを伝えていく活動を進めていきたい」と話しました。



昼食会でメニューについて説明する女性部員

本店

しまね子育てフェス inいわみ開催

JAしまねは10月28日、浜田市金城町のふれあいジム・かなぎで「しまね子育てフェスinいわみ」を開きました。JAの利用者だけではなく、幅広く地域の皆さまの子育てを支援することを目的に開催。今年2月の松江市くにびきメッセでの開催につづいて2回目となります。台風が近づく中、雨模様での開催でしたが、約8,000人の親子連れに会場いただきました。

メインステージでは、アンパンマンや仮面ライダー、プリキュアのステージショー。イベント会場では、輪投げやシューティングビンゴなどの縁日コーナー、ミニ新幹線やトイレールなどのアトラクションを行い、会場は子どもたちの歓声でとても賑わいました。

JAでは今後もこのようなイベントの開催などを通じて、出産・育児の支援や地域貢献の取り組みを行っています。



縁日コーナーで遊ぶ子どもたち

いわみ中央

地元の食材で秋を満喫

JAしまねいわみ中央女性部弥栄（徳田マスエ部長）は10月11日、浜田市弥栄町長安本郷にある林友館で1日農家レストランを開きました。

バイク方式のランチに、地元の住民はもとより、多方面からも来場されて会場はいっぱいになり、約100人が秋を満喫しました。

徳田部長は「本日の農家レストランは、地元の食材がほとんどで、収穫した野菜やお米そして、山菜もすべて女性部が育てたものです。田舎料理をどうぞゆっくり召し上がってください」と挨拶しました。

秋の食材をふんだんに使い、黒米おはぎやごみ酢味噌和え、そうめん瓜やさつま芋の天ぷら、手作りこんにやくの田楽など珍しいメニューが並びました。来場者は「毎年農家レストランを開いてほしい。田舎料理が食べられて嬉しい」と話し、大好評でした。



ぎゅ〜っ^と島根^大産直市²⁰¹⁷

12月9日(土) くにびきメッセ 多目的ホール 9:30~15:00

駐車場 旧県立プール跡地広場 (約340台)

生産者&JAが
島根農業の
魅力を伝えます♪

飲食スペース
をご用意
いたします!



島根県5高校による
“えんむすびショップ”

松江農林高校、出雲農林高校
邇摩高校、矢上高校
益田翔陽高校

着先200名様

アンケートに答えて
“たまご”をもらおう!
たまごの販売もあるよ!

杵つき餅
実演販売



地産地消の
あったか〜い
“とん汁”販売
1杯100円
11:00~
(開始予定)

島根県産
牛乳の
試飲コーナー

【協賛出店】
■島根ワイナリー ■JAアグリ島根

〈お問い合わせ先〉

JALしまね営農対策部担い手対策課 0853-25-8142

JAバンク
マスコットキャラクター



©ちよリス

〜担い手農家とTACがつくる島根の農業〜

同時
開催



アグリミーティング^{2017 in} くにびきメッセ

会場: くにびきメッセ 大展示場 9:30~15:00

主催: JALしまね JA全農

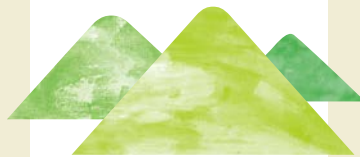
※記載の催しの内容および開催時間等は予告なく変更となる場合がございますので予めご了承ください。※記載のイラスト等は全てイメージです。



ふれあい ニュース

雲南管内の
旬な情報をお届け!

UNNAN
FUREAI
NEWS



UNNAN
FUREAI
NEWS
01

島根特産の西条柿 「こづち」初出荷迎える

島根ブランドの柿「こづち」

(品種「西条」)の出荷作業が10月4日、雲南市の大東農産物集荷場で始まりました。雲南市西条柿生産者組合の組合員が運び込んだ柿を次々と選果。昨年の初出荷よりやや多い225キロを市場へ向け出荷しました。

検査員が色や形をチェックし、等級をつけ、重量によってM〜4Lの5階級に選別。ドライアイスを使った渋抜き処理を行い、市場をはじめAコープや産直などにも出荷します。

雲南地区本部営農部の曾田真吾職員は「夏場の雨が少なく、昨年に比べるとやや小さい柿となっているが、良質な柿が運び込まれている」と話しました。昨年から組合で集荷し選別



▲出荷された柿の色や形をチェックする石原組合長(右)

した柿を産直市に出荷しており、評判は上々。同組合の石原博行組合長は「皆さんに喜ばれる柿を出荷していきたい。甘くて柔らかい柿を是非味わって欲しい」と話しました。

UNNAN
FUREAI
NEWS
02

唐辛子の収穫が最盛期 一部で着色遅れ

雲南地区本部管内で契約栽培している唐辛子の収穫が最盛期



▲丁寧に唐辛子を収穫する難波さん

を迎えました。地区によっては9月の長雨などで倒伏し、着色の遅れが見られ、収穫時期が例年より2週間程度遅れ込む見通しです。

飯石郡飯南町の難波美子さん(67)の圃場では例年より20センチほど大きく育ち、実の付きが良い反面、色が揃わず、熟れたものから順に

収穫しています。難波さんは「根気のいる作業だが、地道にやっていると「いいかな」と話しました。

同地区本部管内では、奥出雲唐辛子生産組合の組合員35人が約2・4ヘクタールで栽培しており、例年通り3・5トンの出荷が目標。同地区本部は「国内大手スパイスメーカーからの引き合いがあるが、供給量の確保が圧倒的に不足しており、現状の2・5倍は必要。転作栽培の普及をしようととも鳥獣害対策作物としても後押しをしていきたい」と話しました。

UNNAN
FUREAI
NEWS
03

あまくい雪下野菜 冬場の収入確保へ

雲南地区本部は豪雪地帯の飯石郡飯南町で今年の8月中旬から、「雪下野菜」の作付けに着手しています。「雪下野菜」は北陸や信越などで取り組まれており、雪が積もった畑で栽培することで甘みが増すことが知られています。同地区本部農産課の高橋英次職員は「農家さんの冬場の収入確保や収穫イベントなどの観光資源につながれば」と期待しています。

新潟での視察研修などを行い、町内で栽培希望者を募り農地条件などから7人を選定。県や町と協力し、定期的に農家を巡回し指導しています。

キャベツ、ニンジン、ダイコン、ホウレンソウ、コルラビの5品目で取り組んでおり、収穫は年明けから。JAの販売専門職員が商談を進めている広島県内のスーパーや産直市での販売を予定しています。



▲雪下野菜の生育状況を確認する高橋職員(左)と管理している早船さん夫妻(左から2、3人目)

04

しょうがの収穫体験
あぐりキッズスクール

雲南地区本部の食と農を学ぶ「あぐりキッズスクール」は10月21日、飯石郡飯南町頼原にある「しょうがの里（永田光廣代表）」を訪れました。キッズ生や保護者30人がしょうがの収穫体験などを行い、しょうがについて理解を深めました。

圃場では初めてみるしょうがの葉や茎に驚きの声をあげながら収穫に挑戦。しょうがの里スタッフの力を借り、自分の背

丈ほどに育ったしょうがを掘り上げました。

永田さんは当地区で産地化を目指している「由来のしょうが」について「繊維が少なくて食べやすく、辛みが少ない。馴染みのない子どもでも食べられるのでは」と紹介。昼食で食べたしょうがの炊込みご飯やみそ漬の味は「ちよつと辛いけど美味しい」「食べやすい」と大好評でした。



▲スタッフ(左)と一緒に1キロ弱のしょうがを掘り上げるキッズ生

06

地域ナンバーワンを目指して
接客力の向上を目指す

【共済部】JAしまねは10月25日に「平成29年度JAしまねクルマスターロールプレイングコンテスト」を開催。県下10地区本部から代表が集まり、地区本部予選を勝ち抜いた頼原支店の山崎美恵職員が見事優勝しました。

同大会は自動車共済の推進において、利用者満足につながる接客や提案ができていくかを競い合います。

参加者は研修会や練習を重ねスキルの向上を図ってきました。自動車事故など契約者の皆さんが「本当に困った時」にお役に立てるJAを目指し、これからもご案内を行って参ります。



▲雲南さくらチームの皆さん

05

高校生が職場体験
地元農業の理解深めて



▲検査のポイントについて説明を受ける生徒

雲南地区本部の中央営農経済センターで10月4日から6日までの3日間、県立三刀屋高校の1年生6人が、職業観や勤労観を養おうとJAの職場を体験したり法人の視察を経験しました。

3人1組になり、野菜集出荷施設のみどり工房と米倉庫へ分かれて、それぞれ実習を行いました。雲南市木次町の米倉庫では、同地区本部営農部の錦織弘

部長が「お客様の元へ届くお米になるため、細心の注意を払って検査をしている」と話し、検査の流れや注意点などを説明。生徒は検査済みの米袋にシールを貼るなどの手伝いをしました。生徒の1人は「農業について色々と学ぶことが出来た。今後は農業が発展する方法や機械化などについても調べてみたい」と意欲を見せました。



▲頼原支店山崎職員の演技の様子

【信用部】雲南地区本部は10月12日、信用窓口担当者の応対力やセールス技術を競う「窓口セールスロールプレイング大会」を5年ぶりに開催。実際の窓口業務を想定し、利用者との会話の中からニーズを引き出し、適切な提案や推進をロールプレイング形式で演技しました。

4人1組の4チームの中から雲南さくらチームが最優秀賞に選ばれました。同チームで窓口対応を務めた白根も華職員は「学んだことを県大会や日々の業務に活かしていきたい」と意欲を見せました。同チームは12月9日に開催される県大会へ出場します。

J Aしまね雲南すずらん福祉センター

誰もが安心して暮らせる 地域づくりを目指して

雲南すずらん福祉センターは平成29年をもって、
創立20周年およびデイサービス10周年を迎えました。
これもひとえに、支えていただいた地域の皆さまのおかげと、
心より感謝いたしますとともに、今月の特集とさせていただきます。

雲南すずらん 福祉センターの歩み

雲南地区本部は平成9年に
国のモデル事業の指定を受け、
介護保険制度開始を見越し全
国に先駆け高齢者福祉事業と
して「雲南すずらん福祉セン
ター」を立ち上げました。

当初は訪問介護・訪問入浴お
よび福祉用具貸与サービスの
提供を行っていましたが、平成
12年に居宅介護支援事業、平成
19年にデイサービスセンター、

平成25年にショートステイと有
料老人ホームを開所し、サービ
スの拡充をはかってきました。

職員は日頃から「相互扶助の
精神」「地域貢献」「利用者本位
で質の高いサービスの提供」「知
識・技術の資質向上」を合言葉
に、利用者の皆さまとご家族さ
まが住み慣れた場所で安心し
て生活していただけるようサー
ビスの提供に努めております。



遠足

年に数回は外に出かけて
リフレッシュ! 笑顔がまぶしい~

機能訓練

筋力トレーニングやレクリエーションなど
趣向を凝らした機能訓練も魅力のひとつです

雲南すずらん福祉センターが 実施しているサービス内容

1. 訪問介護サービス

ホームヘルパーがご自宅を訪問して入浴・排泄・食事などの介護や日常生活上のお世話をを行い、安心して在宅生活を送っていただけるように支援を行います。

※24時間365日!



2. 福祉用具貸与・販売・ 住宅改修

日常生活の自立を助けるための車いすや特殊ベッドなどの福祉用具のレンタルや販売を行ったり、手すりの取り付けや段差解消などの住宅の改修も行っています。



3. 通所介護サービス (デイサービス)

高齢者の方をご自宅からセンターまで送迎し、食事・入浴などの日常生活上の支援や、生活行為向上のための機能訓練などのサービスを提供します。レクリエーションなども行っており、心身機能の活性化が図れるようお手伝いしています。
(定員25人/日)



4. 短期入所生活介護 サービス(ショートステイ)

短期間の宿泊を伴う利用で、入浴・食事の提供や排せつなどの支援や健康管理を中心としたサービスを提供しています。
(定員17名/日)



5. 住宅型有料老人ホーム 「すずらん」

長期の宿泊を伴う利用や一時的なご利用も可能で、介護保険の非該当となられた方や保険該当の方にご利用いただけます。また、住宅型有料老人ホームを使用しながら、訪問介護サービス等の外部からの介護サービスを利用することも可能です。
(定員3名/日)



6. 居宅介護支援

介護支援専門員(ケアマネジャー)が、利用者や家族と相談しながら利用者の心身の状況や家族の状態などに配慮し、サービスの種類、利用回数などを盛り込んだ居宅サービス計画(ケアプラン)を作成します。



7. 食事へのこだわり

食事は生活をする上でとても重要であり、毎日の楽しみでもあります。センターでは適切な栄養管理はもちろん、外部に調理を委託せず主に地元食材やすずらん農園で育てられた新鮮で安全・安心な食材を使った手作りの食事を提供しています。利用者の方から「とても美味しい!」と好評をいただいております。



施設でのひとこま

「すずらん農園」
センター内では、季節ごとの作物を育てており、調理して利用者の皆様に提供しています



夏祭り

ねじり鉢巻きと法被を着て夏祭りを堪能

採れたての新鮮野菜は美味しいと大好評です



食事

ある日の献立



運動会

誰もが笑顔で楽しいひと時を過ごします

ご相談・お問い合わせは…

JALまね 雲南すずらん福祉センター

TEL (0854) 42-9120

※福祉サービスに関する総合相談窓口



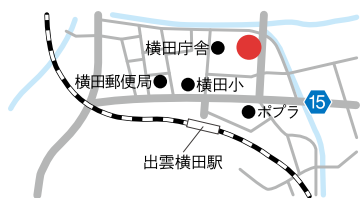
「Aコープ よこた」



1. 直売所は「Aコープよこた」左側の入り口から入って直ぐの場所にあります
2. 真空パックの平餅やあんこ餅、栗あんの餅など品ぞろえも豊富です
3. 様々な商品がバランス良く並んでいます

地元の常連客が御用達！ 品質の安定感が売りの 人気直売所

Aコープよこたの「産直コーナー」はAコープ店舗内にあります。常連客のニーズを知り尽くした経験ある生産者が出荷する野菜や加工品は、いつの時期も安定した品質の商品が揃っており、地元のお客様に愛されているお店です。毎週月曜日は「たまごの日」や「塩サバの日」「国産豚肉こま切れジャンボパックセール」などが行われ、賑わいを見せています。



Aコープよこた 「産直コーナー」

TEL 0854-52-1215
 ① 仁多郡奥出雲町横田 1094-10
 ② 9:30～19:00
 ③ 不定休

Acoop Yokota



昔ながらの味を
提供していきたいです。

各直売所に出品されている生産者の方に
スポットを当ててご紹介します！

農アグリ

農ライフ

No-Agri No-Life (第8回)

仁多郡奥出雲町

佐々木 公子さん(69)

さ さ き き み こ



| | |
|---|---|
| 1 | 2 |
| | 3 |

1. 11月中旬にはできるだけ自然乾燥した干し柿を出荷します
中身がとろりとしており、あんぼ柿のような甘さが特徴
2. 平餅やヨモギ餅、ぼた餅などを出荷しており、地区で馴染みのある「ホウコ(オヤマボクチ)」を入れたホウコ餅は根強い人気があります。ヨモギに比べ香りがやわらかく、優しい味がすると評判です
3. 小豆畑の様子。市販のものでは満足できない佐々木さんのこだわりが感じられます

全て自家製にこだわってます！ 懐かしくてやさしい味のお餅

「もち米の刈り取りが終わってほっと一息。でもこれからが本番」と話す佐々木さん。祭りや集まりごとが増える下半期は最も忙しい時期だと言います。佐々木さんの商品で一番人気なのは、こだわりのお餅。もち米やあんこなど全てが自家製です。

昔は、多くの家庭で自家製のもち米やあんこを使い、お餅を作っていたそうです。昔を思い出しやすい「懐かしくてやさしい味」のお餅は地域の人たちに愛されています。

Aコープや道の駅に出荷するほか、予約や委託の受け入れも行っています。1日に4升以上のお餅を作ることもあり、佐々木さんは「皆さんに食べて喜んでもらえるのが嬉しい。限られた数しか作られないけど続けていきたい」と話してくれました。

うなん 女子力



掲示板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。
JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも(農業を営んでいなくても)加入できます!!
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。

女性部 掲示板

女性部研修会

乳和食講演会及び料理講習会

と き/9月28日(木) ところ/三刀屋農村環境改善メインセンター

JALまね、島根県牛乳普及協会、中国生乳販売農業協同組合連合会が開催する「乳和食」講演会及び料理講習会に雲南女性部員が参加しました。講師は料理研究家の小山浩子さんが務めました。



小山先生(右)の説明をメモに取り真剣な眼差しで講習に参加する女性部員

小山さんは、高血圧を予防して健康寿命延伸につながる新しい調理法「乳和食」の開発者。「単なる牛乳を後入れた料理ではなく、和食に生かす料理です」と話し、実演しながら万能調味料「ミルク酢」を使った料理を紹介しました。その後、女性部員たちは4~5人ずつのグループに分かれて、全6品を調理、試食を行いました。

小山さんは「日本人は塩分をとりすぎている。乳和食で、美味しく上手に減塩に心がけましょう」と呼びかけ、参加した女性部員は「牛乳の風味が気にならない。これで減塩できるなら早速とりいれたい」と大好評でした。

三刀屋支部

生徒たちと魔法の植木鉢作り

と き/10月19日(木)・26日(木) ところ/三刀屋中学校

三刀屋支部は、11月3日に行われた三刀屋中学校文化祭の展示品作りに講師として招かれ、魔法の植木鉢と、苔玉作りを生徒たちに教えました。どちらもJA家庭雑誌『家の光』に掲載されたもので、古新聞とセメントで作る魔法の植木鉢は手軽ながら本格的な出来栄で、生徒たちもビックリ。



話を聞く姿は真剣そのもの

苔玉作りでは、女性部員が準備した苔や、苗をバランスよく配置し、素敵なお苔玉ができました。講師を務めた部員は「生徒や先生たちとのふれ合いができて良かった。みんな真剣に取り組んでくれて私たちも楽しかった」と話しました。



バランスよく配置するのが難しかったですが、可愛い苔玉ができました

JA女子大掲示板 10月の女子大日誌

歌って笑って新しい私! プレディソング制作実習

と き/10月18日(木) ところ/斐伊交流センター

◎講師/ミュージシャン 白築 純氏

プレディ女子のためのオリジナル曲をみんなで作詞しました。その後は歌うための楽器である身体を整え、呼吸を深めて楽に良い声を出すトレーニングを実践。次回はこの曲にのせたエクササイズを学びます♪

●アンケートより

自分たちの歌を作るよ!と言われ、できるかな?と思いましたが、素敵な歌ができてわくわくしました。先生も楽しく教えてくださり、体のあちこちが固くなっているな〜って感

JA女子大学雲南校とは? 多分野にわたる講座を受講することで、やりたいことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。

じながら…だんだん声が出るようになって嬉しくなりました。その次ができあがっていくのが楽しみです。

(学籍番号 U7-016: 筒井美津江)



平成29年産米 上位等級比率ならびに集荷数量

【上位等級比率】 10月31日現在

| 種類 | 仁多 | 横田 | 大東 | 加茂 | 木次 | 三刀屋 |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| コシヒカリ | 87.5% | 92.8% | 46.0% | 11.6% | 27.1% | 37.0% |
| きぬむすめ | 79.4% | 100.0% | 84.7% | 77.7% | 73.6% | 89.6% |
| つや姫 | 0.0% | 0.0% | 54.3% | 18.2% | 72.6% | 56.5% |
| うるち米 | 86.9% | 92.9% | 59.6% | 26.3% | 41.3% | 49.9% |
| 酒米 | 67.6% | 79.3% | 42.4% | | | 30.0% |
| もち米 | 85.4% | 68.7% | 42.7% | 40.8% | 0.0% | 0.0% |
| 産米全体 | 80.9% | 87.8% | 56.1% | 26.4% | 40.8% | 48.7% |

| 種類 | 吉田 | 掛合 | 頓原 | 赤来 | 合計 |
|-------|-------|--------|--------|-------|-------|
| コシヒカリ | 87.8% | 70.9% | 97.9% | 98.4% | 71.2% |
| きぬむすめ | 90.3% | 99.7% | | 97.8% | 83.8% |
| つや姫 | 87.2% | 100.0% | 100.0% | 0.0% | 49.8% |
| うるち米 | 88.1% | 75.7% | 98.1% | 98.4% | 71.2% |
| 酒米 | 43.3% | 44.9% | 100.0% | 97.2% | 68.7% |
| もち米 | 37.7% | 44.5% | 96.1% | 96.8% | 81.4% |
| 産米全体 | 80.0% | 70.4% | 97.9% | 97.8% | 72.2% |

【集荷数量】 単位: 30kg/袋

| 種類 | 仁多 | 横田 | 大東 | 加茂 | 木次 | 三刀屋 |
|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|
| コシヒカリ | 10,261 | 19,822 | 12,030 | 8,596 | 5,230 | 7,334 |
| きぬむすめ | 131 | 19 | 6,465 | 3,045 | 1,814 | 2,126 |
| つや姫 | 0 | 0 | 2,742 | 3,728 | 457 | 1,245 |
| うるち米 | 17,088 | 21,808 | 26,510 | 15,378 | 7,554 | 11,353 |
| 酒米 | 6,497 | 1,866 | 4,721 | | | 600 |
| もち米 | 4,995 | 4,475 | 852 | 103 | 100 | 45 |
| 合計 | 22,083 | 26,283 | 27,362 | 15,481 | 7,654 | 11,398 |

| 種類 | 吉田 | 掛合 | 頓原 | 赤来 | 合計 |
|-------|-------|-------|--------|--------|---------|
| コシヒカリ | 4,449 | 6,599 | 9,233 | 14,050 | 97,604 |
| きぬむすめ | 360 | 366 | 241 | 454 | 15,021 |
| つや姫 | 869 | 617 | 449 | 0 | 10,107 |
| うるち米 | 6,178 | 8,940 | 11,609 | 18,829 | 145,247 |
| 酒米 | 418 | 1,021 | 1,476 | 4,325 | 20,924 |
| もち米 | 732 | 607 | 2,916 | 6,364 | 21,189 |
| 合計 | 6,910 | 9,547 | 14,525 | 25,193 | 166,436 |

※カントリーエレベーターの実績を含んでおりません。

第4回 JAカップ島根県 グラウンド・ゴルフ大会 **参加者募集!!**

とき 平成30年3月17日(土) ところ 出雲ドーム 出雲市矢野町

JA 枠 申込期限 平成29年12月6日(水)

- 対象者 ・当JAで年金を受給されている方 (指定手続を含む)
- ・当JAへ年金の受給を予約された方
- 参加費 1,000円
- プレー方法 8ホール×2ラウンド(個人戦)
- 募集人数 18人(申し込みが募集人数を超えた場合、抽選により決定します。)
- 申込方法 雲南地区本部各支店へ申し込みください。
- その他 JA枠とは別に島根県グラウンド・ゴルフ協会より参加者の募集があります。(平成30年1月予定)

グリーンセンターだより

— 農家組合員の皆様へ —

JAグループ島根では、平成30年産から使用する肥料の“更なる”価格引き下げに取り組みます

価格低減2つの取り組み /

① 一般高度化成を広域ブロックによる集中買取で価格を引き下げます。 ② 水稲基肥一発肥料を品種毎に県内統一仕入メリットを還元します。

各地域で異なる栽培層を見直し、全国汎用的に使われる肥料に切替を行い、スケールメリットを追求します。

- ・全国広域ブロック単位で銘柄集約、予約数量を積み上げ、一括生産!
- ・集中生産することで、肥料価格を引き下げます!

【集約対象となる肥料】

●水稲や園芸用で使われる“一般高度化成” (基肥一発肥料や特別栽培用肥料、有機入り化成等は除く)

組合員の皆様が結集して頂く事により肥料価格が下がります!!

JAグループ島根で集約する肥料銘柄に変更します!

JAしまね統一銘柄

化成肥料 12-18-14

化成肥料 17-0-17

取り組み②

JAしまね統一の一発肥料で仕入れメリットを還元します

JAしまね統一銘柄

セラコートRワン

きぬむすめ用一発肥料 [セラコートRワン]

JAしまね統一銘柄

きぬむすめ用一発肥料 [きぬ一発223]

- お申込みは、平成30年産水稲稲作層内予約注文書にて申込み下さい。
- 銘柄変更に伴い施肥設計の変更がございます。詳しくは「栽培ごよみ」を参考して下さい。
- ご不明な点は最寄りの営農経済センター、グリーンセンターまでお問い合わせ下さい。

雲南すずらん福祉センターだより

ヘルパー定例会

と き / 12月13日(水) 9時〜13時

と ころ / すずらん福祉センター 会議室

内容 / ケース検討会・意見交換会

訪問介護員(ヘルパー)の募集

資格 / 初任者研修以上、介護福祉士(研修制度あります)

勤務場所 / 雲南すずらん福祉センター

※その他施設介護職員の募集も行ってまいります

●ご相談お問い合わせは…雲南すずらん福祉センター ☎0854-429120

支店窓口の営業開始時間変更のお知らせ

雲南地区本部各支店の窓口の営業時間につきまして、平成30年1月4日より変更させていただきます。

組合員・利用者の皆様にはご不便をお掛けしますが、今後とも一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

支店窓口の営業時間

- 平成29年12月29日まで | 午前8時30分〜午後3時00分
- 平成30年 1月 4日より | 午前8時45分〜午後3時00分

※信用窓口以外の業務終了時間につきましては、従来通りと致します。

地区版



年金記録に 漏れがないかをチェック!!

下のチェック項目にひとつでも当てはまる場合、自分の年金記録の一部が、持ち主不明扱いになっている可能性があります。これらを確認し、自分の年金記録に統合（一本化）すれば、年金額が増える可能性があります。チェックリストを使い、年金記録や年金見込額を確認しましょう。

□ 転職を繰り返している

転職を繰り返すなどして、年金手帳を2冊以上持っている場合は、それぞれの厚生年金保険の加入記録が、自分の年金記録にきちんと反映されているか確認が必要です。

□ 短期間、働いていたことがある

働いていた期間が1か月でもあれば、厚生年金保険に加入していた可能性があります。会社名が思い出せなくても、年金事務所で手がかりを参考に調べてくれます。

□ 20歳前に働いていた時期がある

20歳未満の勤務期間も、年金受給資格期間に算入できます。また、脱退手当金を受け取っていない場合は、その期間に応じて年金額も増えます。未成年時の厚生年金保険の加入記録が反映されているか確認しましょう。

□ 結婚、離婚、養子縁組などで姓が変わった

旧姓の頃の年金記録が、今の姓名の年金記録と統合（一本化）されていない可能性があります。

年金についてのご相談はJAで! /

担い手との意見交換会の開催について

雲南地区本部は平成28年度から平成30年度を自己改革実践集中期間としてとらえ「農業所得・生産の拡大」「地域の活性化」に取り組みを進めてきました。

更なる農業所得の向上に向けた取り組みを実践するために、担い手の皆様方との意見交換会を計画いたしました。時節柄ご多忙の折とは存じますが、ご出席いただきますようご案内に併せお願い申し上げます。

| 地区名 | 開催期日 | 開催時間 | 開催場所 |
|-----|-----------|-------------|------------------------------------|
| 仁多 | 11月22日(火) | 9:30~11:30 | 仁多支店 |
| 横田 | 11月21日(火) | 9:30~11:30 | 横田支店 |
| 大東 | 11月22日(火) | 13:30~15:30 | 大東支店 |
| 加茂 | 11月30日(休) | 13:30~15:30 | 加茂総合福祉センター かもてらす |
| 木次 | 12月1日(金) | 9:30~11:30 | 雲南さくら支店 <small>◎駐車場 グッディ木次</small> |
| 三刀屋 | 12月1日(金) | 13:30~15:30 | 雲南さくら支店 <small>◎駐車場 グッディ木次</small> |
| 吉田 | 11月21日(火) | 13:30~15:30 | 雲南吉田支店 |
| 掛合 | 11月27日(月) | 13:30~15:30 | 掛合支店 |
| 頓原 | 11月24日(金) | 9:30~11:30 | 頓原支店 |
| 赤来 | 11月27日(月) | 9:30~11:30 | 赤来支店 |

【内容】①報告事項

- ・平成30年産 肥料・農薬の取扱い方針について
- ・平成30年産 米作付け方針について
- ・平成30年度 畜産方針について

②意見交換



問合せ JAしまね 雲南地区本部 営農部営農企画課 (0854) 42-9115 ◎担当/幸田

第11回 雲南市民歳末余芸大会

- ◎と き / 12月3日(日)13時~
- ◎と ころ / 三刀屋文化体育館アスパル
- ◎前売券 / 1,000円(当日1,200円)
中学生以下無料

- お問い合わせは…
雲南市社会福祉協議会
☎0854-45-9888



12月の外勤日 13水 14木 15金 ※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

ローン金利

| 商品 | 金利 |
|---------------------|-------|
| 住宅ローン(保証料込・当初15年固定) | 0.85% |

11月10日現在
※JAではお子様の人数に応じて金利引下げを実施しております。その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。

| 商品 | 初回の金利 |
|------------------|-----------|
| マイカーローン | 固定型 1.45% |
| | 変動型 1.40% |
| カードローン | 変動型 7.10% |
| 住宅ローン利用者向けカードローン | 変動型 4.50% |

11月1日現在
※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

●子牛市場成績表

中央「反落」の相場展開

| 地区名 | 種別 | 取引頭数 | 最高価格 | 最低価格 | 平均金額 | 平均体重 | キロ単価 |
|--------|----|------|-----------|---------|---------|------|-------|
| 雲南地区本部 | 雌 | 48 | 1,215,000 | 320,760 | 636,323 | 279 | 2,283 |
| | 去 | 58 | 1,088,640 | 346,680 | 754,939 | 296 | 2,554 |
| 中央市場 | 雌 | 99 | 1,410,480 | 231,120 | 637,156 | 276 | 2,308 |
| | 雄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 去 | 147 | 1,095,120 | 228,960 | 737,699 | 294 | 2,507 |

平成29年10月の全国主要子牛市場平均価格は雌688,433円(前月比98%)、去勢800,258円(前月比97%)、計752,710円(前月比98%)で全国平均では弱含みの取引となっています。

畜産市況

10月





ハクサイ の 上手な貯蔵方法

板木技術士事務所 ● 板木利隆

大きく育ち、固く結球したハクサイは、一斉に収穫するだけでなく、ある程度畑に残して順次収穫し利用したいものです。

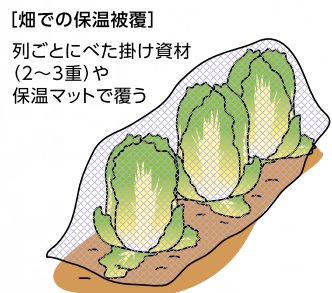
この場合、畑でそのままにしておくと、厳しい霜や寒風のために、球の頂部の柔らかい葉や外葉がカサカサになり、やがてそこから腐って食べられなくなります。防寒対策を施して長い間利用したいものです。

一番簡単な防寒対策は、霜が降り始めたころ、先に収穫した株の少ししおれかけた外葉を球の頭上に4~5枚覆いかぶせておくことです。少ししおれかけていた方が球になじみやすく風で吹き飛ばされにくいので好都合です。

畑にある程度長く置く場合は、なるべく多くの外葉で球を包むようにして、ポリテープや細縄などで縛っておきます。元気が育つと葉折れがひどく、作業しにくいので、多少霜に遭い葉が柔らかさを増してから作業するようにしましょう。

相当広い面積の畑で多数の株を貯蔵するには、べた掛け資材（長繊維不織布、割繊維不織布）を広げて、頭上に2~3枚重ね掛けするのが効果的です。プラスチックフィルム、特にポリフィルムは、じか掛けにするとその直下は一時的に外気温よりも低くなってしまいますので、使用しないでください。

大面積の栽培での本格的な貯蔵法として困り貯蔵法

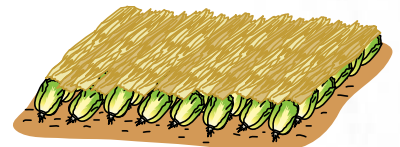


があります。これは、ハクサイを畑から根ごと引き抜いて、別の場所に根を下方に向けて密に並べ置き、上に稲わらなどの保温材で覆って寒さから守る方法です。この場合、寒害を受ける前に、通常よりもやや若取りすることが大切です。そして寒害を受ける直前に貯蔵に取り掛かるよう配慮します。この方法を上手にすれば、約2カ月も長期貯蔵することが可能です。

いずれの防寒、貯蔵方法でも、貯蔵する前にアブラムシやアオムシなどが寄生していると増殖してしまう恐れがあるので、事前に薬剤防除をすることが肝要です。

収穫後に短期間品質を保持するには、新聞紙にくるんで涼しい場所に立てて置くのが簡単です。これで約1週間鮮度を保てます。

【畑でまとめて貯蔵(約2カ月)】
根を付けたまま株を引き抜き、まとめて稲わらで覆う



【家庭での簡易貯蔵(約1週間)】
新聞紙にくるんで冷暗所に。頭を上に向けて

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

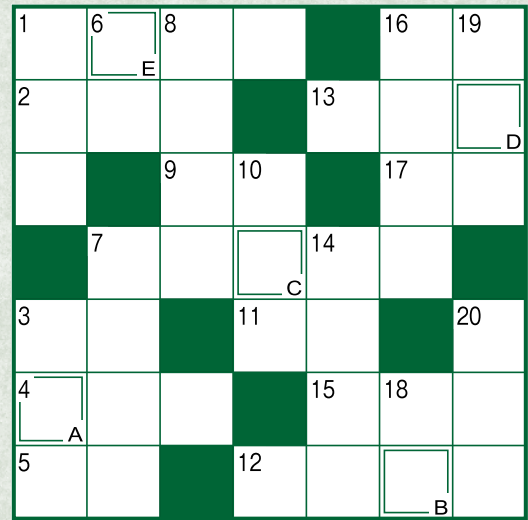
タテのカギ

- ① 2人組はコンビ、3人組は—
- ③ 親同士がいとこです
- ⑥ —に交われれば赤くなる
- ⑦ 「おはよう」とか「さようなら」とか
- ⑧ コロンブスはインドを目指して—を続けました
- ⑩ カカオ豆から作る飲み物
- ⑫ サンタクロースが乗ったそりを引きます
- ⑬ ブーケともいいいます
- ⑮ 太陽が沈むとやってくる
- ⑰ 進化の反対語
- ⑲ 人の言葉をまねるのがうまい鳥。—返しに答える

ヨコのカギ

- ① 大みそかには—そばを食べる人も多い
- ② 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- ③ 物を燃やすと残るもの
- ④ 鶏の頭の赤い冠
- ⑤ 何度も練習して、ようやく—をつかんだ
- ⑦ 「山!」「川!」
- ⑨ 現在よりも前です
- ⑪ 庭に掘りたがる犬もいます
- ⑫ デジタルカメラには装填(そうてん)しません
- ⑬ 少年剣士たちが振る物
- ⑮ 月曜と水曜の間
- ⑰ お子様ランチに立てられていることも
- ⑲ 狩りにも使われる鳥

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

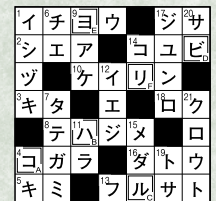


答え
A B C D E

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課「クイズ」係
平成29年12月5日(火)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆ 「コハルビヨリ」



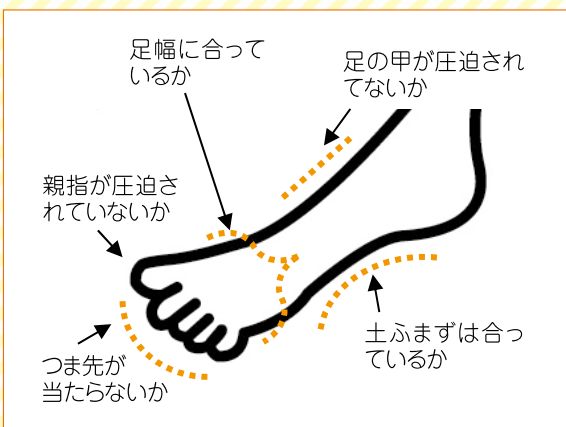
・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

健康散步 JA島根厚生連

正しい靴選び

「足は第二の心臓」と言われていることをご存じですか? 足は歩行や運動をすることで筋肉を動かし、血液循環を促進させて足の裏まできた血液を全身に送り返すポンプのような役割をして心臓の動きを助けています。元気な体をつくるうえでも、歩行や足の運動は大切なポイントです。しかし、足に合わない靴は、足・膝・腰の痛みや、転倒の原因になることもあるため、正しい靴選びは重要です。つま先の細いハイヒールを長期間はいて外反母趾になったり、タコやウオノメ、扁平足、巻き爪になったりすることもありますから、足に合った靴を履くことで足の変形を予防することができます。

一般的に靴選びで大切な事は、つま先に余裕があり、足の甲はひもやファスナーなどで調節できる事、踵は包み込むようにしっかりと固定できる事、靴底の踵部分は幅広で安定している事などです。また、適切な中敷を選ぶことにより外反母趾やO脚による膝の痛みを和らげることが出来る場合もあります。



理事会情報 (9月28日開催)

協議事項

- ① 生産資材価格低減プロジェクトの取りまとめについて
- ② JAしまね内部統制整備方針設定について
- ③ 場所別部門別損益管理の統一基準について
- ④ 平成30年度事業計画の基本方針とスケジュールについて
- ⑤ 自己改革・組合員対策に関する今後への取り組みについて
- ⑥ 地区本部運営委員会運営規程の一部改正について
- ⑦ 文書取扱規程の一部改正について
- ⑧ 諸規程類管理規程の一部改正について
- ⑨ 「合同会社アグリサポートおーなん」への外部出資について

報告事項

- ① JAしまね農業振興支援事業のPR方法について
- ② 県への農業政策および予算に関する要望書の提出について
- ③ 平成29年度山陰ブロックTACパワーアップ大会発表大会の結果について
- ④ 西条柿共同利用施設の広域利用および地区本部間連携について

その他

- ⑤ 米穀園芸情勢について
- ⑥ 第11回全国和牛能力共進会宮城大会の結果について
- ⑦ 畜産情勢について
- ⑧ 平成29年度第3四半期の余剰金運用計画額および運用方針について
- ⑨ 組合と理事との取引(契約)の報告について
- ⑩ 不祥事件にかかる島根県からの注意喚起文書の受領について
- ⑪ 平成29年18号台風にかかる報告について
- ⑫ 平成29年8月末月次決算報告について
- ⑬ 特別損失にかかる会計処理について
- ⑭ 小水力発電所改修工事業者の決定について
- ⑮ 総代選挙の実施結果について
- ⑯ 平成29年度下期主な会議日程の一部変更について
- ⑰ 平成29年度「地域貢献・地域活性化団体活動表彰」受賞団体の決定について
- ⑱ 新退職金制度の設計方針について
- ① 農政をめぐる情勢について
- ② 収入保険制度の概要について(現状報告)
- ③ 青年理事による活動報告等

組合員アンケート調査へのご協力のお願い

JAしまねでは、より地域と一体となったJAであることを目指して、無作為に選ばせていただいた組合員の皆さま6,000名を対象にアンケート調査を実施させていただきましたことといたしました。

本年12月中旬に、対象者の皆さまに郵送にてアンケート調査票を送付させていただきますので、お忙しいこととは存じますが、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。

JAしまねびより10月号の記載内容に関するお詫びと訂正

P7. 第11回 全国和牛能力共進会 結果報告 第7区 (総合評価群:肉牛群) 出品No.7 JA仁多肥育センター (誤) 雲南市 → (正) 奥出雲町
 謹んでお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

知って納得JA

—協同組合の力—

Q JAはなぜ銀行や保険会社のような事業をしているの?

A 信用・共済事業を通じて、組合員の営農とくらしを守り、より豊かにするためです。

協同組合のルーツの一つは信用・共済事業です。特に農村では、地域の人々がお金や米を出し合って積み立て、そこから困った人がお金を借りたり、災害に遭われた人にお金や米を援助したりするなどの仕組みが、草の根的につくられてきました。こうした地域の「相互扶助」の仕組みが、信用・共済事業として発展してきました。

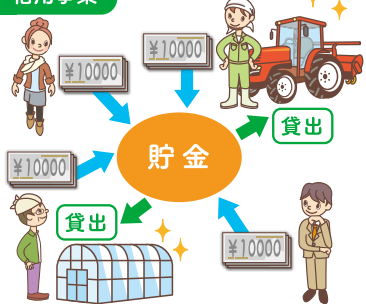
JAの信用事業は、組合員間で資金を積み立てて融通し合うので「相互金融」と呼ばれ、組合員の営農やくらしに役立てられています。

JAの共済事業は、互いを信じ救い合う「相互扶助」の精神の下で行う非営利事業です。組合員のくらしを守るため、「ひと」「いえ」「くるま」などの保障を充実させています。

(監修=広島大学 助教 小林元)

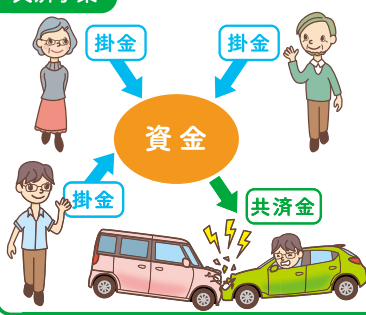
「協同の精神」に基づいて行われる JAの信用・共済事業

信用事業



JAとJA信連、農林中央金庫(農林中金)は「JAバンク」を構成して、金融機関として機能しています。JAバンクはグループ全体のネットワークと総合力で、農林水産業や国民経済の発展に貢献しています。

共済事業



JAとJA共済連が共同で共済契約を引き受け「JA共済」として保障を提供しています。JAはJA共済の窓口として各種手続きを行い、JA共済連は各種の企画、仕組み開発、資金運用、支払い共済金にかかる準備金の積み立てなどを行っています。

耕そう、大地と地域の暮らし。

JAしまね統合2周年企画旅行

出雲縁結び空港より



直行チャーター便で行く!!



「はての浜」久米島と宮古諸島5島巡り

現地では
JAしまね統合2周年企画として
JA特産品が当たる
抽選会を実施!!

(宮古島・伊良部島・下地島・池間島・来間島)

3日間

2泊とも2名様より1部屋ご用意

旅行実施日 平成30年

2月21日(水)~23日(金)

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港起点、税込)

149,800円

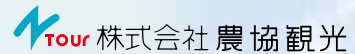
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

西部地区(島根おち・いわみ中央・西いわみ)より便利な送迎プラン

島根県西部地区より出雲縁結び空港まで往復8,000円(税込)にて送迎バスをご利用いただけます。(配車場所についてはお問い合わせ下さい)
※送迎バスプラン希望者が20名様を上回る場合、運行されません。19名様以下の場合は、お客様自身で出雲縁結び空港迄お越し下さい。

掲載のツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。

※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求ください!



- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| JAしまねくにびき旅行センター ☎0852-55-3041 | JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305 | JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008 |
| JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699 | JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625 | JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820 |
| JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118 | JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501 | JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587 |



JAしまね

定期貯金

あったか キャンペーン 2017

キャンペーン期間
2017.11.1(水)-12.29(金)
期間中、定期貯金(20万円以上)を
新規でご契約いただいた方に
最大3つの特典プレゼント!!

特典1 もれなくちよリスグッズプレゼント!!



さらに
給与振込・年金受取・年金予約・
各種ローン・JAカード・ネットバンクの
いずれかのお取引がある方、または、
期間中に新たにいずれかのお取引をご契約いただいた方
特典2・3をプレゼント!!

特典2 ちよリスグッズプレゼント!!



特典3 ご契約いただいた方の中から
抽選でプレゼント!!

美味しく食べよう島根のお米

ご契約額20万円につき抽選権を1口お付けします。

10名様 高級炊飯器&島根米のセット



600名様 島根県産ごはんのお供セット



懸賞要領

対象商品/定期貯金(期間1年以上)、結いの恵み
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。
※窓口でお預け入れいただいたものに限りです。

応募対象者/・期間中、定期貯金を新規で20万円以上契約または、20万円以上増額された個人の方。
・期間中、結いの恵みを新規で契約された個人の方。

賞品内容/10名様に高級炊飯器&島根米のセットをプレゼント
600名様に島根県産ごはんのお供セットをプレゼント

応募方法/対象商品ご契約額20万円につき抽選権を1口お付けします。

当選発表/平成30年1月下旬頃、ご当選された方に対し当選通知をお送りします。

抽選権の失効/抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。

個人情報の取扱/取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問合わせください。

エリンギパスタ



エリンギの輪切りとみじん切り二つの食感が楽しめるパスタです。キュッキュとエリンギの音がするまで炒めましょう。

●材料 (2人分)

| | | | |
|-------|--------|-------|------|
| パスタ | 160g | にんにく | 1かけ |
| エリンギ | 1パック | オリーブ油 | 大さじ2 |
| ミニトマト | 1/2パック | 塩 | 少々 |
| トマト | 1個 | こしょう | 少々 |
| 合いびき肉 | 80g | 大葉 | 2枚 |

●作り方

- ①エリンギは1cmの輪切りにし、上の部分は粗いみじん切りにする。
- ②ミニトマトは横に半分切る。
- ③トマトは皮付きのまま、ざく切りする。
- ④にんにくはみじん切りにする。
- ⑤塩を入れた湯でスパゲッティを茹ではじめる。
- ⑥フライパンにオリーブ油、にんにくを入れ火にかける。
- ⑦合いびき肉を入れ炒める。
- ⑧エリンギは、塩を少し入れ炒める。
- ⑨ミニトマトを入れ炒め、少ししたらトマトを入れ炒める。
- ⑩塩、こしょうをしてパスタを絡める。
- ⑪ざんだ大葉をのせる。

ほうれん草のミルクポタージュ



緑色の体も心も温まるスープです。ほうれん草嫌いなお子様でも食べられるかしわません。鉄分たっぷりなほうれん草の青臭さもなくなり、したくなる優しい味のスープです。

●材料 (4人分)

| | | | |
|------------|-------|-------------|--------|
| ほうれん草 | 1束 | 牛乳 | 3カップ |
| 長ねぎ(斜め薄切り) | 1/2本分 | 生クリーム | 1/2カップ |
| オリーブ油 | 大さじ1 | 塩、こしょう | 各少々 |
| 米粉 | 大さじ3 | 生クリーム(仕上げ用) | 適宜 |
| 固形スープの素 | 1個 | | |

●作り方

- ①ほうれん草はゆでて3cmの長さに切る。
- ②鍋にオリーブ油を熱し、長ねぎを炒める。しんなりしたらほうれん草と米粉を入れ炒める。
- ③水1カップと牛乳、固形スープの素を加え、鍋底をへらでときどきかき混ぜながら、弱火で煮る。
- ④火を止め、バーミックス又はミキサーでなめらかにつぶし混ぜる。
- ⑤鍋に戻し生クリームを加えて温め、塩、こしょうで味を調える。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、隠岐郡西ノ島町にある焼火神社(たぐひじんじや)です。一条天皇の時代(1000年頃)の創建と伝えられています。本殿は山腹の岩窟に半ば埋もれるように建てられており、本殿・通殿・拝殿からなる社殿は国の重要文化財に指定されています。また、神社一帯は県の天然記念物に指定されています。

編集後記

今月のトピックスに掲載した子育てフェスinいわみには、当部署からも出店しました。JAグループの子ども雑誌『ちゃぐりん』に掲載されている工作を子どもたちにとって遊んでもらいましたが、準備した工作セットが昼過ぎにはなくなってしまうほどの大盛況でした。(藤)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

